

# intertek

## news

### Vol.70

ISO関連季刊情報誌(年4回発行)

## CONTENTS

- 01 伝統
- 02 特集
- 03 MS規格の骨格を語る審査報告書について  
～SWOT分析とインターテック マチュリティモデル～
- 04 News&Topics
  - ▶ エレクトリカル部門 サービスのご紹介:電磁環境調査測定/電磁シールド性能特性測定
  - ▶ NPS調査 スタートから4年
  - ▶ ISO45001 移行審査申請受付完了
  - ▶ Information: Protekのご紹介
- 05 審査の現場から
  - ▶ お客様紹介  
(アトムテクノス株式会社)  
連載よみもの「審査員の心理」(環境編)  
「環境目標(2)」
- 06 連載よみもの
  - ▶ 審査員リレーエッセイ  
「新型コロナウイルスの流行と審査活動の覚書」  
(審査員 山本 実)
  - ▶ 環境とISO14001  
「新型コロナウイルス危機」(その1:ウイルス感染の理解)
- 07 お客様からのお便り
  - ▶ 「帆走(SAILING)のごとく」  
(友田セーリング株式会社)
  - ▶ 「東京ドームシティを支えるプロフェッショナル」  
(株式会社東京ドームファシリティーズ)
- 08 研修コースのご案内
  - ▶ ちょっといっぴく
  - ▶ 研修コース案内
  - ▶ 受講生からのお便り  
(山田建設株式会社)

## インターテック・サーティフィケーション株式会社

発行 大阪事務所 ◇本誌に関するお問い合わせは大阪事務所まで◇

◆バックナンバーは、弊社ホームページにてご覧いただけます。

<https://ba.intertek-jpn.com/>

## 伝統

しみず きょういち  
EMS&OHSAS認証部 スキームマネージャー補佐 清水 恭一

皆様、突然ですが「童子切安綱(どうじぎり やすつな)」「数珠丸(じゅずまる)」「大典太(おおでんた)」「三日月宗近(みかづきむねちか)」「鬼丸国綱(おにまるくにつな)」、…、何かお分かり頂けますでしょうか。答えは、日本刀の名称で、「天下五剣(てんかごけん)」と呼ばれるものです。「童子切」「大典太」「三日月」は国宝、「数珠丸」は重要文化財に指定、「鬼丸」は御物(皇室所蔵品)となっています。



刀剣が国宝に指定されているのは日本のみで、その国宝約1100件のうち、約120点を日本刀が占めており、歴史との強い関わりが見えてきます。また、身近な言葉には、刀にまつわる多くの慣用語が、根付いています。刀の鑑定書に折紙を使用し、価値を保証する「折紙つき」や、追いつめられた状態の「切羽詰まる」、刀の錆は刀身から生じる「身から出た錆」等々が御座います。

明治時代の廃刀令による武器から美術品へと変革されてきたなかで、神秘的な美しさから神が宿ると考えられ、日本人の精神的な象徴、武士の魂として、心のよりどころをあらわす日本刀ですが、刀工をはじめとして研師、刀装具を製作する白銀師、柄巻師、鞘師など多くの職人による伝統の技と精魂を込めて作られた強さを秘めた優れたものとして認められています。近年、世界で賞賛を受けている伝統の技による精巧な日本刀の製作は、皆様の企業文化や世界に誇る製品やサービス、モノづくりとおなじではないでしょうか。P・D・C・Aを活用し、技を磨き、継承され、更なる発展を経て、成熟させる事による、他の追随を許さない製品・サービスで、お客様の信頼を培われる事。その根本は、皆様の心に宿る「刀」を常に研ぎ澄ませることが一端なのかもしれません。

最後に、古来より日本刀は邪気を払い魔物、悪霊をも断ち切るものとされていますが、今年の4月、刃物の街・岐阜県関市では、刀鍛冶・吉田研さんから、得体のしれないウイルスに打ち勝つようと願いを込め「コロナウイルス激滅祈願」と彫り、鍛錬された刀が関市に寄贈されています。皆様と共に、新型コロナウイルス感染症に太刀向かい、断ち切る日は、もうそこまで来ています。くれぐれもご自愛下さいませ。



在銘「鈴木大和守助政」